

公開	可	・	否
公開時期	1) 庁議後の記者会見	2()	

平成25年4月9日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名

国際戦略総合特区推進部 科学技術振興課

付議区分	予定
付議事項	つくばチャレンジ2013の参加者募集について
事案要旨	<p>1 概要</p> <p>「つくばチャレンジ」は、つくば市内の遊歩道等の実環境を移動ロボットに自律走行させる技術チャレンジであり、地域と研究者が協力して行う、人間とロボットが共存する社会の実現のための先端的技術への挑戦である。2011年までの活動をつくばチャレンジ第1ステージ、2013年からの活動をつくばチャレンジ第2ステージと位置付け、継続実施していく。</p> <p>第1ステージでは遊歩道上の決められたコースを移動ロボットに自律走行させることがロボットの技術課題であったが、第2ステージにおいては実社会においてしっかりと働くロボットを目指してより複雑な課題にチャレンジしていく。この度、日本全国からつくばチャレンジ2013への意欲ある参加者の募集を開始する。</p> <p>2 参加募集の内容等について</p> <p>(1) 募集期間 4月1日(月)から6月10日(月)まで</p> <p>(2) 参加資格 国内のロボット研究者、大学の研究室・研究機関、企業等</p> <p>(3) 2013の技術課題について</p> <p>移動ロボットがつくば市内の遊歩道や広場等を自律的に走行して、複数の探索エリアで、決められた服装の人間を見つけてくること</p> <p>3 日程について</p> <p>(1) 本走行(公開記録走行会) 11月17日(日)</p> <p>(2) 実験走行 7月6日(土), 8月3日(土), 8月31日(土), 9月22日(日), 10月5日(土), 10月27日(日), 11月11日(月), 11月15日(金), 11月16日(土) 計9日間</p> <p>4 会場 つくば駅近辺(大清水公園～ペDESTリアンデッキ～センター広場)</p>

(様式2)

No. 2

公開	可	否
公開時期	1) 市議後の記者会見	2()

平成25年4月9日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
市民部 国際・文化課

付議区分	予定
付議事項	「つくば・カピオアリーナ」ネーミングライツ・パートナー募集について
事案要旨	<p>1 趣旨 つくば市では、施設の魅力を高めると共に、安定的な運営を行うため、「つくばカピオ・アリーナ」(つくばカピオのアリーナ部分)にネーミングライツ(施設命名権)を導入し、パートナーとなる団体等を募集する。</p> <p>2 対象施設 つくばカピオ・アリーナ(リフレッシュルームほか含む)</p> <p>3 募集期間 4月1日(月)～4月30日(火)</p> <p>4 契約期間 平成25年7月～平成29年3月(3年9ヶ月)</p> <p>5 契約金額 年額150万円以上</p> <p>6 選定方法 希望金額及びアリーナを利用した市民協働企画内容等をポイント化し、選考する。</p> <p>7 名称表記 つくばカピオ・□□□アリーナ(条例等で定める名称変更無し)</p> <p>8 スポンサーメリット 施設名称表示変更権、施設優先使用权(年間10日まで)、契約更新時の優先交渉権、また新たに市で作成する印刷物等での告知等</p> <p>9 今後の予定 5月の第2回選定委員会(書類審査等)において企業を決定し、その後契約を締結し、つくば市HP等で公表する。</p>

(様式2)

No. 3

公開	可	否
公開時期	1) 庁議後の記者会見 2) ()	

平成25年4月9日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
経済部 観光物産課

付議区分	予定
付議事項	「茨城の食 王座決定戦」の開催について
事案要旨	<p>1 目的 誰もが興味を持つ「食」をツールに県全域から地元ならではの郷土料理や特産品を使用した料理を「つくば」に集結させ、新たな「Made in 茨城」の名物を発掘し、来場者に茨城とつくば市の魅力を発信することを目的に開催する。</p> <p>2 開催日時 平成25年4月28日(日) 10時00分～16時30分(主食の部) 4月29日(月) 10時00分～15時30分(スイーツの部)</p> <p>3 開催場所 つくば市役所 来庁者駐車場</p> <p>4 イベント内容 主食の部は、28日(日)に開催。 1食500円。34店舗(市内:11店舗, 市外:23店舗) 34品目が出店予定 スイーツの部は、29日(月)に開催。 1食300円。34店舗(市内:11店舗, 市外:23店舗) 34品目が出店予定 順位投票方法については、1食分のゴミをゴミステーションで投票券と交換, 店舗名が記載された箱に投函し順位を決定する。 ・ステージ司会は「山崎まさや」、ゲストに「吉川 友」(キッカワユウ)「オスペンギン」及び「水戸ご当地アイドル」を予定している。 その他企画 ・セグウェイ及びマイクロモビリティ体験 ・子ども向けふわふわ遊具の設置 ・エコカー展示 ・ご当地キャラクター集合</p> <p>5 主催等 主催 公益法人日本青年会議所関東地区茨城ブロック協議会 主管 一般社団法人つくば青年会議所 共催 つくば市 後援 茨城県</p> <p>6 予定来場者数 約6万人 ※ 来場者の駐車場として、つくば市役所職員駐車場を無料開放する。</p>

(様式2)

No. 4

公開	可	否
公開時期	1庁議後の記者会見	2()

平成25年4月9日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名

経済部 産業振興課

付議区分	予定
付議事項	宝篋山ふるさとの山づくり緑化事業の開催について
事案要旨	<p>1 開催の目的 緑化事業を開催することにより、大形地区採石事業跡地における早期緑化、及び景観の回復、並びに環境教育の向上を図る。</p> <p>2 経過 (1)平成16年「宝篋山ふるさとの山づくり計画」策定 (2)平成17年「宝篋山ふるさとの山づくり懇談会」設置 (3)平成20年「宝篋山ふるさとの山づくり緑化計画」策定 期間：平成21年度～平成37年度(予定) (4)平成23年6月2日 植樹祭開催 約200名参加(別紙参照)</p> <p>3 主催 宝篋山ふるさとの山づくり懇談会</p> <p>4 開催日時 平成25年5月8日(水) 午前10時～11時(雨天決行, 荒天順延)</p> <p>5 開催場所 つくば市大形 日影沢国有林地内(約1,000㎡)</p> <p>6 植樹本数 約200本(ケヤキ・ヤマザクラ・ヤマツツジ・アカマツ等の在来種)</p> <p>7 参加予定者 小田小学校5・6学年児童, 大形・下大島地区住民 約100名</p> <p>8 今後の予定 2年に1回の植樹祭を予定。</p>

公 開	可 ・ 否
公開時期	1 庁議後の記者会見 2()

平成25年4月9日

庁 議 付 議 事 案 書

部・室・局・(課)名
経済部 産業振興課

付議区分	予 定
付議事項	第2次つくば市産業振興マスタープラン (案) のパブリックコメントの実施について
事案要旨	<p>1 趣旨</p> <p>地方分権の進展や少子高齢化に伴い都市間競争が熾烈さを増していく中、これからの都市経営には、地域に所得と雇用を継続的にもたらず活力ある地域経済・産業づくりが今まで以上に求められている。</p> <p>以上の認識のもと、つくば市が取り組む産業政策の方向性と実現方策を取りまとめるため「第2次つくば市産業振興マスタープラン」を策定する。今回、策定にあたりパブリックコメントを実施し、市民からの意見を反映させる機会を確保するとともに、意見に対する市の考えを公表する。</p> <p>2 策定の経過</p> <p>(1) つくば市産業振興マスタープラン策定会議 (4回開催)</p> <p>(2) つくば産業戦略会議 (3回開催)</p> <p>3 意見募集期間</p> <p>平成25年4月10日～5月9日</p> <p>4 今後の予定</p> <p>平成25年5月：案についての意見を取りまとめ、最終案を作成する。</p> <p>6月：最終案を庁議へ付議し、可決後パブリックコメント意見に対する市の考え方及び修正内容とともに計画を公表する。</p>

公開	可 ・ 否
公開時期	①庁議後の記者会見 2()

平成25年4月9日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
総務部 人事課
国際戦略総合特区推進部 科学技術振興課

付議区分	報告
付議事項	国立極地研究所へのつくば市職員の派遣について
事案要旨	<p>1 経緯 つくば市は、平成25年4月から2年間、職員1名（塚本健二主査）を大学共同利用機構法人情報・システム研究機構（国立極地研究所）に派遣する。</p> <p>2 意義 つくば市は、地球環境観測等を任務とする多くの研究機関を擁し、これまで多くの市民や市内勤務者が南極観測隊に参加し、全国の自治体の中でも特に南極地域観測の発展に貢献してきている。 国立極地研究所は、我が国の同隊派遣の中核機関であり、行政職員の能力を生かし、研究者や企業の方々と一体となってサポートしていくことで、国の科学技術の発展への貢献とともに、つくば市にも地域連携強化や人材育成、学校教育など様々な波及効果が想定される。</p> <p>3 今後の予定 平成25年4月1日 国立極地研究所へ派遣開始</p> <p>【南極地域観測隊員（越冬隊）の活動の流れ】 初年度 6月下旬 南極地域観測統合推進本部総会（事務局：文科省）において、南極地域観測隊員等が決定 同 11月下旬 成田を出発し、豪州で南極観測船「しらせ」に乗船後、昭和基地へ向かう。 同 2月頃 前次の越冬隊と業務を交代し、越冬観測を行う。 次年度 3月下旬 帰国予定</p>

公開	可	否
公開時期	1 庁議後の記者会見	2 ()

平成25年4月9日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
市民部 国際・文化課

付議区分	報告
付議事項	公益財団法人つくば文化振興財団及び一般財団法人つくば市国際交流協会の設立について
事案要旨	<p>1 趣旨</p> <p>財団法人つくば都市振興財団（旧財団）は、これまで文化芸術振興事業、文化施設の管理運営事業のほか、傘下にあった任意団体であるつくば市国際交流協会において国際交流事業を実施してきた。</p> <p>この度「法人改革関連法」に基づき、平成25年4月1日より旧財団を文化振興・施設管理と国際交流の事業で分け、前者を「公益財団法人つくば文化振興財団」に後者を「一般財団法人つくば市国際交流協会」に引き継いで行っていく。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 公益財団法人つくば文化振興財団</p> <p>旧財団からの移行設立ということで、債権債務を継承するとともに、文化芸術振興等の主要事業を引き継ぐ。地域における芸術文化振興事業の企画実施、地域振興を目的とするノバホール、つくばカピオの管理運営を公益目的の事業とし、また公益目的外の民間等への施設貸出しを収益事業として位置付ける。</p> <p>※ノバホール及びつくばカピオの指定管理者としては上記のとおり新旧法人の同一性が保持される理由により、旧法人から新法人が引き継ぐ。</p> <p>①基本財産：5億9,760万円</p> <p>②事務所の所在地：つくば市竹園1-10-1 つくばカピオ内</p> <p>(2) 一般財団法人つくば市国際交流協会</p> <p>平成24年度まで任意団体として活動していたつくば市国際交流協会の業務を継承するとともに、市からの外国人相談事業等を引き継ぐかたちで、一般財団法人として新たに設立。庁内で実施する旅券申請に係る印紙・証紙販売、写真撮影も引き続き実施していく。</p> <p>①基本財産：300万円</p> <p>②事務所の所在地：つくば市吾妻1-10-1 つくばサイエンスインフォメーションセンター内</p>